

2023年12月1日

各位

株式会社 SBI 証券

## 新 NISA 対応の厳選ファンド「SBI セレクト」「SBI プレミアムセレクト」提供のお知らせ ～SBI 証券が厳選した「長期投資×好実績」ファンドで NISA をはじめよう！～

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、従来の厳選アクティブファンド「SBI プレミアムチョイス」を新 NISA の開始に合わせて刷新し、新たに成長投資枠対象の厳選ファンド 50 本からなる「SBI セレクト」を選定したことをお知らせします。また、「SBI セレクト」からさらに厳選した 10 本を「SBI プレミアムセレクト」とし、2024 年 1 月 1 日(月)より、対象銘柄の投信マイレージサービスにおけるポイント付与率の引き上げを実施します。

「SBI セレクト」では、お客さまが新 NISA で資産形成を始めるにあたってのファンド選びをサポートするため、1,000 本を超える業界屈指の NISA 成長投資枠ラインナップの中から、当社が長期投資の観点から定量的に優れていると考えるファンドを 50 本選定しました。50 本は原則年 1 回見直しを行います。また、「SBI セレクト」から原則 3 ヶ月ごとに、「SBI プレミアムセレクト」10 本を選定し、パフォーマンス等の観点からアップデートを行います。

### ■サービス概要

- ① 「SBI プレミアムセレクト」は保有期間中の残高に応じて貯まるポイントを最大 50%増量  
2024 年 1 月以降、投信マイレージサービスのポイント付与率を以下のとおり引き上げます。

#### 【「SBI プレミアムセレクト」対象銘柄のポイント付与率】

算出基準となる 月間平均保有金額	ポイント付与率(年率)	
	通常付与率	2024 年 1 月以降
1,000 万円以上	0.2%	0.25%
1,000 万円未満	0.1%	0.15%

- ※ 「SBI プレミアムセレクト」は、原則 3 ヶ月ごと(3、6、9、12 月)に見直しを行います。
- ※ 従来の「SBI プレミアムチョイス」へのポイント付与率の増量は 2023 年 12 月分をもって終了します。
- ※ 「SBI プレミアムセレクト」対象銘柄以外では、表中の「通常付与率」とは別にファンド毎に当社が指定した付与率が適用される「その他指定銘柄」があります。

## ② ファンド選びをサポートする専用サイト

「SBIプレミアムセレクト」を活用した新NISAに向けてのポートフォリオ構築のサポートツールとして、新NISA 成長投資枠対象である「SBI プレミアムセレクト」2 ファンドと新 NISA つみたて投資枠対象ファンド 1 ファンドからなる投資信託の組み合わせ 6 種類から、お客さまのご興味や投資方針に合わせてお選びいただけるコンテンツをご用意しました。

成長投資枠対象 2 ファンドは、いずれも当社が厳選した「SBI プレミアムセレクト」対象銘柄であり、6 種類の組み合わせからお客さまの資産形成のきっかけとなるぴったりのセットが見つかるものと期待しています。

## ＝「NISA おまかせ隊」専用サイトイメージ＝

できるだけ儲けを伸ばしたい方へ

### バランス抜群 ネコセット

国内株式と外国債券、地域・資産を分散したファンドを選びました。

つみたて投資枠対象	成長投資枠対象	成長投資枠対象
<b>eMAXIS Slim バランス (8資産均等型)</b> ※SRI・ESGアセットマネジメント	<b>日本好配当リバランスオープン</b> SRI上開選アセットマネジメント	<b>フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド (清選成長) D (Hなし)</b> フィデリティ製債
<ul style="list-style-type: none"><li>国内・先進国・新興国の株や債券、リートに均等に投資を行うファンド</li><li>地域や資産、通貨いずれにも分散投資が可能</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>日経500種平均株価採用銘柄のうち、予想配当利回り上位70銘柄程度が投資対象</li><li>3年間のトータルリターンがカテゴリ（国内中間バリュウ）平均対比で良好な一方で、標準偏差が相対的に低く抑えられているバランスの取れたファンド</li><li>当社数値公募情報のうち、記述に著目した国内株式ファンド<sup>※1</sup>でトップの残高</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>米ドル建て高利回り事業債（ハイ・イールド・ボンド）を中心に分散投資を行い、高水準の利定率の収入を確保するとともに、債券リスクの追求を目指すファンド</li></ul>
信託報酬率（税込）/年： 0.143%以内	トータルリターン（3年）：28.4% ファンドレーティング：★★★★★	トータルリターン（3年）：15.2% ファンドレーティング：★★★★★
目 特集ページ > ファンドの詳細はこちら	> ファンドの詳細はこちら	> ファンドの詳細はこちら
積立買付	積立買付 スポット買付	積立買付 スポット買付

※1「記述に著目した国内株式ファンド」は、ファンド名前に「配」を含む。かつ、クロスアセットアドバイザーが分類する主要投資対象資産が国内株式のファンドです。

## ＝「NISA おまかせ隊」紹介サイト＝

[https://go.sbisecc.co.jp/prd/fund/nisa/nisa\\_omakase.html](https://go.sbisecc.co.jp/prd/fund/nisa/nisa_omakase.html)

当社は、今後も「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」を提供するべく、ファンドに関する情報提供およびコンテンツやサービスの拡充に努め、投資家の皆さまのファンド選定を支援していきます。

「SBI セレクト」「SBI プレミアムセレクト」対象ファンド(2023 年 12 月時点)

ファンド名称	SBI セレクト	SBI プレミアム セレクト
日経平均高配当利回り株ファンド	○	
日本好配当リバランスオープン	○	○
新光日本インカム株式ファンド(3ヵ月決算型)	○	
明治安田セレクト日本株式ファンド(愛称:初くん)	○	
グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	○	
三井住友DS日本バリュー株ファンド(愛称:黒潮)	○	
低位株オープン	○	
小型ブルーチップオープン	○	
アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンド	○	
One国内株オープン(愛称:自由演技)	○	
情報エレクトロニクスファンド	○	○
コモンズ30ファンド	○	
三菱UFJ 日本株オープン「35」	○	
日本ニューテクノロジー・オープン(愛称:地球視点)	○	
スパークス・新・国際優良日本株ファンド(愛称:厳選投資)	○	
ひふみプラス	○	
USマイクロキャップ株式ファンド	○	
米国インフラ関連株式ファンド<為替ヘッジなし>(愛称:グレート・アメリカ)	○	○
フランクリン・テンブルトン・アメリカ高配当株ファンド(年2回決算)	○	
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)(愛称:USDリーム(年2回))	○	
フィデリティ・米国優良株・ファンド	○	
米国製造業株式ファンド(愛称:USルネサンス)	○	
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信B Hなし	○	○
フィデリティ・米国株式ファンド Bコース資産成長型・為替ヘッジなし	○	
農林中金<パートナーズ>長期厳選投資 おおぶね	○	
netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	○	
野村未来トレンド発見ファンド Bコース(為替ヘッジなし)(愛称:先見の明)	○	
野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)	○	○
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(年1回決算型)(愛称:世界のベスト)	○	
iTrustプレミアム・ブランド	○	
グローバル・バリュー・オープン	○	
ブラックロックESG世界株式ファンド(為替ヘッジなし)	○	
iTrust世界株式(愛称:世界代表~勝ち組企業厳選~)	○	
グローバル自動運転関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	○	
モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式OP為替ヘッジなし	○	
キャピタル世界株式ファンド	○	○
大和住銀DC海外株式アクティブファンド	○	
HSBC インド・インフラ株式オープン	○	
イーストスプリング・インド消費関連ファンド	○	○
ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	○	
iTrust新興国株式(愛称:働きざかり~労働人口増加国限定~)	○	
SBI・UTIインドファンド	○	
ビクテ新興国インカム株式ファンド(1年決算型)	○	
DIAM VIPフォーカス・ファンド(愛称:アジア倶楽部)	○	
フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド(資産成長)D(Hなし)	○	○

フィデリティストラテジックインカムファンド資産成長型D為替ヘッジ無（愛称：悠々債券）	○	
フィデリティ・Jリート・アクティブ・ファンド（資産成長型）	○	○
野村Jリートファンド	○	
ダイワ・US-REIT・オープン（年1回決算型）為替ヘッジなし	○	○
ラサール・グローバルREITファンド（1年決算型）	○	

<金融商品取引法等に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI 証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI 証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所 CFD（くりつく株 365）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI 証券 WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください

\*\*\*\*\*